

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

トマトキバガ・ハモグリバエの被害を見分けられますか？

トマトキバガ



提供：アグロ カネショウ(株)

幼虫の体色は淡緑色～淡赤色で、**頭部の後ろに細い黒色横帯**がある。成虫は5～7mmで、前翅は茶褐色、中央付近には**3個程度の小黑斑紋**がある。茎葉に産卵し、幼虫は内部に潜り込んで食害し、**表面を残して薄皮状**になる。ハモグリバエの食害は白線状なのに対し、**トマトキバガの食害は幅広く白～褐色の透けた袋状**になる。

ハモグリバエ



虫：三井化学クロップ&ライフソリューション(株)
被害：アグロ カネショウ(株) 提供

葉内に産卵し、幼虫は葉肉内を食害しながら移動するため、**蛇行した線状の食害痕**が現れ「**絵描き虫**」と呼ばれる。多発すると葉全体に広がり、枯死、落葉する。**果実には寄生しない**。3齢幼虫の末期に葉から脱出し、土壌表面やマルチの上で蛹化する。雌成虫が葉に産卵管を挿し込み産卵、液を摂食し、跡が直径1mmの白色斑点となる。**成虫は黄色に誘引**される。

！ 防除チラシ掲載農薬は年間の通し回数をカウントしていません！ご自身の散布履歴に合わせて薬剤を検討してください！

IRAC FRAC	対象害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数	
						ミツバチ	マルハナ
5	コナジラミ類・アザミウマ類・ハモグリバエ類 オオタバコガ・ハスモンヨトウ・トマトキバガ・ ハモグリバエ	ディアナSC	2500～5000倍 (コナジラミ類・ハモグリバエ類 :2500倍)	前日	2回	3日	1日
6	コナジラミ類・トマトヒゲダン・オオタバコガ ハモグリバエ類・ミカンキイロアザミウマ ハスモンヨトウ・トマトキバガ	アニキ乳剤	2000倍 (コナジラミ類・ミカンキイロアザミウマ :1000～2000倍 トマトキバガ:1000倍)	前日	3回	1日	
28	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類 ハモグリバエ類・オオタバコガ・トマトキバガ	ベネビアOD	2000倍 (オオタバコガ:2000～4000倍)	前日	3回	1日	
30	コナジラミ類・トマトヒゲダン・アザミウマ類 ハモグリバエ類・オオタバコガ・ハスモンヨトウ トマトキバガ	グレーシア乳剤	2000倍	前日	2回	1日	
21A, 16	コナジラミ類・トマトヒゲダン	アプロードエースフロアブル	1000～2000倍 (トマトヒゲダン:1000倍)	前日	3回	-	
-	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類	フーモン※	1000倍	前日	-	0日	

☆ 灰色かび病・うどんこ病対策にはこちらがおすすめ ☆

※野菜類登録

IRAC FRAC	対象病害	薬剤名	予防	治療	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数	
								ミツバチ	マルハナ
7	うどんこ病・菌核病・すすかび病 灰色かび病・葉かび病	ケンジャフロアブル	○	○	1500倍	前日	3回	1日	
M07	うどんこ病・すすかび病 灰色かび病・葉かび病	ベルコートフロアブル	○	-	2000～4000倍	前日	3回	0日	
U13,9	うどんこ病・灰色かび病	ショウチノスケフロアブル	○	○	2000倍	前日	2回	0日	

作物によって対象病害虫や希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

兼商 ヨーバルフロアブル
トマトキバガ・ハモグリバエ類登録あり!!
 ☆ 幅広い殺虫スペクトル
 ☆ IRACコード：28
 ☆ **ミツバチ・マルハナバチ(クロマル)**
：灌注1日、散布14日
 2,500～5,000倍 前日まで
 詳しい登録内容はラベルをご確認ください！

フセキワイドフロアブル
 うどんこ病に優れた予防効果！
 新規作用機作のピリダクロメチル含有
 1,000倍 / 収穫前日 / 3回以内
 うどんこ病・すすかび病・葉かび病
※ベルコート水和剤・フロアブルとの使用回数注意